

きのっこ通信

Vol.233
2025.6月



きのっこは、はまようちえんのなかにある、0123歳の子どもと親のもうひとつのお家です。



アジサイがきれいに色づき始める季節になりました。
雨が降ると傘・レインコート・長靴といつもとは違う姿に
ワクワクする子どもたちも多いのではないのでしょうか？
室内遊びが多くなるこの季節。きのっこでお友だちと一緒に
楽しい時間を過ごしてみませんか？
たくさんの親子に会えることを楽しみにしています。



6月のきのっこ

七夕飾りづくり

ささのは～さ～らさら～♪ 7月7日は七夕。お花紙や色紙などを使って
お家で飾ることができる『織姫・彦星』を、親子で作ってみませんか？
お願いごとを書いた短冊や作った笹飾りはきのっこにある笹に飾りましょう。

日時：6月23日(月)～7月4日(金)
10:00～11:30、12:30～13:30
時間内であればいつでもご参加いただけます。
制作時間は15～30分程度です。

場所：きのっこのお部屋
参加費：無料
※通常通り、きのっこ利用料が必要です。
※予約の必要はありません。
※当日は汚れても良い服でお越しください。



2歳児限定

ナーサリーかぞくのあそび体験♪

ナーサリーかぞく(2歳児クラス)の子どもたちと一緒にあそびませんか？
ママたちの困っていることや悩んでいることも先生たちに気軽に質問していただけますよ。

日時：6月23日(月) 10:00頃～(45分程度)
※当日、9:50頃までにきのっこへお越しください。

場所：ナーサリーのお部屋または園庭
定員：きのっこ会員 2組
参加費：無料 ※通常通り、きのっこ利用料が必要です。
※当日は汚れても良い服でお越しください。



時間中、きのっこは通常通り OPEN しています。

5月のきのこ

ママ・パパ・お友だちと、のんびり楽しく過ごしました。
ようちえんのうかい先生もパペットと遊びにきてくれました。
また来てくれるので、お楽しみに～



ママ、みえたっ！



ママ どうぞ♡



「でんしゃのずかん」
作：五十嵐 美和子
監修：近藤 圭一郎
出版社：白泉社
ISBN：978-4592762065



なあに？



車のはしりまーす



それ、ください♪



いない いない～

きのこレシピ

梅シロップ

ようちえんで毎年作っている梅シロップ。
簡単にできるので、ぜひお家で作ってみてくださいね！

材料

- ☆梅 800g
- ☆氷砂糖 600g
- ☆お酢 50ml



- ① つまようじで、梅のヘタをとる。
- ② 梅にフォークを刺し、穴をあける。
※梅全体にまんべんなく刺してくださいね。
- ③ 消毒した瓶の中へ、梅と氷砂糖を交互に入れる。
- ④ お酢をまわし入れる。
- ⑤ 最後に瓶の蓋を閉め、瓶を横に寝かせ、前後にゆらして混ぜ混ぜ～
※毎日1回⑤を行ってください。
氷砂糖がすべて溶けたら、出来上がり☆
(10日間程度)
※冷暗所で保管してください。

教頭のうたな先生です。

令和5年3月4日に第一子・男の子/一生(いっせい)を出産しました。

育児に奮闘しているママとしての私の気づきを綴ります♡

「寝る前に・・・」

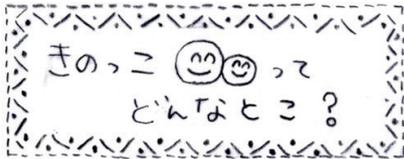
寝室で電気を消すと…一生(いっせい)がお話を聞かせてくれることが日々の日課になっています。

「おともだちとあそんだ」「バチンした!」「せんせいすき」など、様々思っていたことを口にしていきます。私が隣で「そうなん!」「うんうん。」と相槌を打つといつまでもおしゃべりし続けます♪少し前までは、私が一生(いっせい)にお話をしていたのに、立場が逆転(笑)。母と息子の他愛ない会話のなかで、二人ともいつの間にか寝落ちしています。

家の中では「ママあっち行って」と自分だけの世界に浸る時間も出てきましたが、寝る前だけは一生懸命ママに向かってお話をしている息子に、毎晩癒されながら眠りについています。(教頭 樋口詩菜)



@MIKKE.UJTN



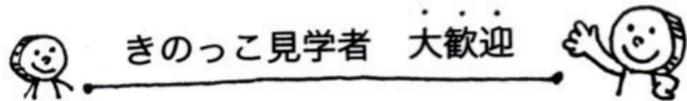
《きのっこ》とは...

未就園児親子のもうひとつのおうちです。

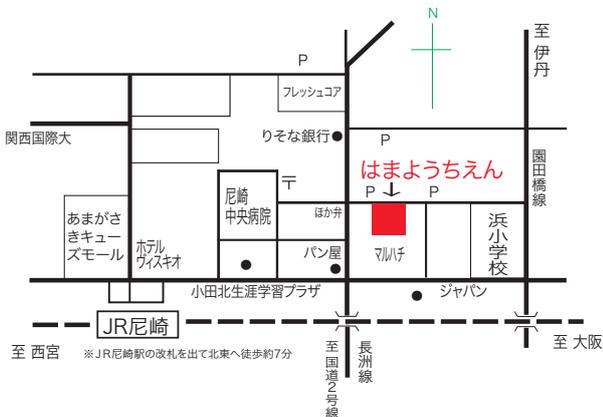
* 場所は…はまようちえん分館3階(赤い建物です)

* 利用できる人は…0歳～未就園児を在宅で子育てされている親とその子ども。

* どんな風にすずすの…親子がいっしょに自分のペースで、ゆっくりのんびり過ごせます。ノンプログラムで時間内であれば何時に来て何時に帰ってもいい。



一度行ってみたいけど...と少しでも迷ってるアナタ。“百聞は一見にしかず” いつでものぞきにきてください。とびっきりの笑顔であなたをおむかえします。何かがはじまるかも...です。



■開場日

月・火・水・木・金

■開場時間

午前9時～午後2時

■休場日

土日祝・お盆・年末年始・年度末など

開場日・時間は変わることがありますので正確な開場日時は毎月の通信をご覧になるか、園までお問い合わせください。

利用料金

会員	入会金	2000円	1家族	のちにきょうだいが入会の場合は不要
	月会費	2000円	利用初日より1カ月有効	
	回数券	1800円	4回券	利用初日より3カ月有効
ビジター券(1回利用券)		500円	入会金不要	
プレママ券(1回利用券)		200円	入会金不要 マタニティママ おひとりだけの利用	

初回に限り、ビジター券500円→無料

●お問い合わせは下記までお気軽にどうぞ。

(お問い合わせ受付時間 午前9時00分～午後2時)

はまようちえん親子ひろば きのっこ 市谷
〒661-0967 兵庫県尼崎市浜2-2-13
tel 06-6499-4919 fax 06-6499-4931
kinokko@hama.ed.jp

きのっこ通信はここにあります

尼崎市役所 尼崎市立すこやかプラザ 北部保健福祉センター 南部保健福祉センター JR 尼崎サービスセンター 潮江郵便局
小田北生涯学習プラザ 小田北生涯学習プラザ(小田地域課) 小田体育館 ヨシマツ小児科 フレッシュコア blanc chat
おかもと皮膚科・形成外科クリニック 毛利耳鼻咽喉科医院 地域総合センター神崎 あみんぐステーション
こども家庭支援センターキャンディ 庄村助産院 natural marche HareBare かめい矯正・小児歯科クリニック

つ・ぶ・や・き
 1970年の『大阪万博』から2005年の『愛・地球博』そして2025年の『大阪・関西万博』と3回目の博覧会。5月に入り2回行って来ました。私の周りでも一度万博に行くともっと体験したくなるようで、通期パスを購入している方が多いです。パビリオンだけでなくスタンプ集め、ミャクミャクカラーのファッションを楽しんだり、こみゃく(ミャクミャクの子ども)探しをしたりと人それぞれ…。その様子を見ている私も楽しくなっています。私が体験した小2の時は高度成長期、マクドやミスドもできた頃で家に黒電話が普及し、未来は誰もが電話を持ち歩けるようになると言われてましたが、2025年の万博はまさしくスマホが無いと楽しめない状況になりました!!
 まだ幾つかのパビリオンしか見ていませんが、いのちの大切さと環境問題と平和について学ぶことが多く、今後のあらゆる生物の為にもしっかりと考えないといけないなと感じています。そして私も通期パスを購入したので、10月まで人生三度目の万博を色々楽しみたいと思います。
 (こばちゃん)

6月のきのっこカレンダー

OPEN CLOSE



カレンダー・きのっこ通信・写真をHPに載せています。カレンダーは、月末に翌月分をHPに更新予定です。
<http://www.hama.ed.jp>

※諸事情により、CLOSEすることがあります。

661-0967
 兵庫県尼崎市浜 2-2-13
 学校法人小寺学園
 幼保連携型認定こども園
 はまようちえん
 06-6499-4919
 kinokko@hama.ed.jp



MON 9:00~14:00	TUE 9:00~14:00	WED 9:00~14:00	THU 9:00~14:00	FRI 9:00~14:00	SAT CLOSE	SUN CLOSE
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>☆ナーサリータイム 不定期開催</p> <p>ナーサリー(0・1・2歳児)のおともだちがきのっこに来て、いっしょにあそびます。</p> </div> </div>						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 CLOSE	12	13	14	15 父の日
16	17	18 CLOSE	19 子育てあのね	20	21	22
23 ナーサリーかぞくの あそび体験♪ (2歳児限定)	24	25	26	27	28 OPENDAY	29
七夕飾りづくり						
30 七夕飾りづくり	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>お誕生日のおともだちのお祝い</p> <p>6月生まれのおともだちには、きのっこに遊びにこられた際に「おたんじょうびカード」をお渡します。(会員限定)</p> </div> </div>					

☆子育てあのね はまようちえん園長由起と子育ての話などをざっくばらんにお話ししましょう。①10:00~10:50 ②11:00~11:50 ③13:00~13:50 各回1名ずつです。
 ☆OPENDAY(9:30~14:00) はまようちえん在園を問わず未就園児・就園児の親子が、ようちえんで遊んでいただくための園庭開放です。